

### 令和4年度自主的点検実施地区一覧表

整理番号	都道府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総事業費 (千円)	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	チェックリスト																			
										I 必須事項					II 優先配慮事項														
										1	2	3	4	5	1 有効性			2 効率性	3 事業の実施環境等										
															(1)	(2)	(3)		(4)					(5)					
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	①	②	③	④	⑤	①	②	③														
1	福島県	磐城森林管理署	復旧治山	手古岡	(てこおか)	166,000	435,631	151,668	2.87	○	○	○	○	○	A	B	-	B	B	A	B	A	A	A	B	-	A	-	-
2	群馬県	群馬森林管理署	復旧治山	和美沢	(わみさわ)	138,200	233,884	128,120	1.83	○	○	○	○	○	A	B	B	A	A	A	B	A	A	B	C	B	A	-	B
3	神奈川県	東京神奈川森林管理署	復旧治山	丹沢玄倉 (鍋割沢)	(たんざわくろくら なべわりさわ)	648,995	720,384	518,932	1.39	○	○	○	○	○	B	A	-	B	A	B	-	C	A	C	C	-	A	B	-
4	静岡県	静岡森林管理署	復旧治山	北山	(きたやま)	250,000	444,711	229,387	1.94	○	○	○	○	○	B	B	B	B	B	A	-	A	B	A	C	B	A	A	-
5	静岡県	静岡森林管理署	復旧治山	表富士	(おもてふじ)	973,500	1,175,982	788,446	1.49	○	○	○	○	○	B	B	B	B	A	A	-	A	A	C	B	-	A	-	-
6	静岡県	伊豆森林管理署	復旧治山	大鍋(南)	(おおなべ みなみ)	47,000	126,810	45,191	2.81	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	B	B	A	A	A	B	-	A	-	-
7	静岡県	伊豆森林管理署	復旧治山	荻野入	(おぎのいり)	450,000	705,954	402,477	1.75	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	B	A	A	A	B	-	A	-	-
8	福島県	棚倉森林管理署	予防治山	真名畑	(まなはた)	83,000	130,206	79,805	1.63	○	○	○	○	○	A	A	B	B	B	B	-	A	A	C	A	-	A	B	-
9	東京都	東京神奈川森林管理署	予防治山	日影沢	(ひかげさわ)	47,000	117,431	45,191	2.60	○	○	○	○	○	A	-	B	B	A	-	-	A	B	A	-	-	B	-	-
10	山梨県	山梨森林管理事務所	予防治山	上積翠寺下流	(かみせきすいじ かりゆう)	70,000	97,575	67,305	1.45	○	○	○	○	○	B	-	-	B	B	-	-	A	A	A	-	-	A	-	-
11	福島県	会津森林管理署	保安林整備	会津	(あいづ)	11,000	172,688	10,577	16.33	○	○	○	○	○	B	B	B	B	B	-	A	B	B	C	B	-	B	-	-
12	新潟県	下越森林管理署 村上文署	保安林整備	門前	(もんぜん)	19,000	530,889	18,232	29.12	○	○	○	○	○	A	A	-	B	B	-	A	A	A	A	B	B	B	B	-
13	静岡県	静岡森林管理署	保安林整備	梅地	(うめじ)	7,000	177,469	6,731	26.37	○	○	○	○	○	A	B	B	B	B	A	A	A	C	C	-	-	A	-	-
14	埼玉県	埼玉森林管理事務所	保安林整備	日野	(ひの)	6,000	31,894	5,769	5.53	○	○	○	○	○	A	A	B	B	B	-	A	B	B	C	B	B	A	-	-
15	千葉県	千葉森林管理事務所	保安林整備	祓山	(はらいやま)	120,000	486,297	108,266	4.49	○	○	○	○	○	B	-	-	C	A	-	A	A	B	A	-	-	A	-	-
16	千葉県	千葉森林管理事務所	保安林整備	松野西	(まつのにし)	7,500	138,153	7,211	19.16	○	○	○	○	○	B	B	A	C	-	B	A	B	C	C	C	-	C	-	-

【記載要領】

1. 治山事業、森林整備事業ごとに別業とする。
2. 事業実施主体は、事業を実施する森林管理署等の名称を記載する。
3. 事業名は、治山事業にあっては、「国有林治山事業実施要領」の第3に定める事業区分を記載する。  
森林整備事業にあっては、森林環境保全整備事業又は森林居住環境整備事業の別を記載する。
4. 事業実施地区名は、運用第2の区分による。事業実施地区名には、ふりがなを付す。
5. 総事業費、総便益及び総費用は、千円未満四捨五入とし千円単位で記載する。
6. 分析結果は、小数点以下第3位四捨五入とし小数点以下第2位まで記載する。
7. チェックリストの各項目は、各判定基準に基づき、必須事項については「○」又は「-」を、優先配慮事項については「A」、「B」、「C」又は「-」を記載する。